

令和5年12月15日

教員各位

情報教育・研究機構
情報ライブラリーセンター長
吉岡基

Wiley社電子ジャーナル転換契約に伴うオープン
アクセス出版料の大学負担について（ご案内）

平素より、情報ライブラリーセンターの運営にご尽力を賜り感謝申し上げます。

本学が2023年に試行的に導入したWiley社転換契約につきまして、2024年も契約を継続することが決定いたしました。「転換契約」方式により、本学の教員等がWiley社のジャーナルで論文をオープンアクセスで出版する際に支払う料金（APC*）を大学負担とする仕組みをご利用いただけます。

APCの大学負担の対象となる論文数には、大学全体で2024年の1年間に41本の制限がありますが、高額なAPCの負担を軽減しオープンアクセス(OA)論文の出版を促進するために、是非この仕組みをご活用いただきますようお願い申し上げます。

*APCとはArticle Processing Chargeの略称で、学術雑誌に論文を投稿・出版する際に必要な料金のことです。今回の転換契約では、APCのうち、OAを選択した場合に必要な料金が対象となります。

記

(利用条件)

1) 責任著者が三重大学に所属する研究者等であること

投稿論文の出版料金の支払いを含む投稿プロセスを担当する「責任筆頭著者(Responsible Corresponding Author)」が、三重大学所属の研究者や大学院生等(=統一アカウントが発行されている本学の構成員)である必要があります。

※所属状況の判定のため、申請を行う責任著者の方は、Wiley社の論文投稿の手続きにおいて使用するメールアドレスについては、本学の統一アカウント発行時に併せて発行される教職員用メールアドレスまたは学生用メールアドレス(いずれも「*@*.mie-u.ac.jp」の形式のもの)を設定してください。

※大学院生が責任筆頭著者となる場合は、必ず事前に指導教員の許可を得てください。

2) Wiley社のHybrid OA誌またはGold OA誌においてOA論文を出版すること

Hybrid OA誌は、無償で公開されるOA論文と、購読料金を支払い閲覧する従来型の論文(非OA論文)の両方を掲載する電子ジャーナルで、著者がOA論文の出版を選択する場合にはAPCを支払う必要があります。一方、Gold OA誌は、無償で公開されるOA論文のみを掲載する電子ジャーナルで、著者はAPCの支払いが必須となります。

なお、Hybrid OA誌では大学負担の対象となるAPC以外に、ページチャージ等の料金が別途必要となる場合があります。

3) 申請対象の論文をHybrid OA誌へ投稿：2024年1月～12月にアクセプトされること
(アクセプト時にAPC大学負担の申請が必要)

申請対象の論文を Gold OA 誌へ投稿：2024 年 1 月～12 月に投稿されること
(投稿時に APC 大学負担の申請が必要)

ただし、Gold OA 誌の場合に限り、上記期間内に大学負担の申請が承認されたものについては、アクセプト決定が 2025 年以降になっても適用対象となります。また、Gold OA 誌について、申請結果が大学負担の適用外と判定された時点で、APC の著者による負担が難しい場合には、投稿論文の取り下げを選択することも可能です。

4) 大学負担の対象となる論文数は、大学全体で 41 本である

上記の条件を満たしている場合は先着順で承認します。そのため申請状況によっては申請受付が早期に終了する可能性があります。なお、同一著者からの複数回の申請も可能とします。

(申請方法)

APC 大学負担の申請は、Wiley 社の一般的な論文投稿の流れの中で自動的に誘導されます。具体的な手続きの流れは、投稿先の電子ジャーナルが Hybrid OA 誌か Gold OA 誌かによって異なりますが、いずれの場合も、申請手続きが行われると本学の図書館チームに申請データが送付されます。図書館チームでは、上記の条件を満たす場合に先着順で承認処理を行い、Wiley 社のシステムを通じて結果が責任著者に通知されます。(大学負担の適用外となり著者が負担する場合は、APC の 5%割引が適用されます。)

最新の説明資料は、下記の情報ライブラリーセンターのホームページに掲載しています。

https://www.lib.mie-u.ac.jp/e_journal/a2z/internal/open_access.html

【本件に関する問い合わせ先】

国際・情報部 図書館チーム コンテンツ担当 (河谷・荻)

電子メール：lib-zasshi@ab.mie-u.ac.jp／内線：9084